

CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)舞鶴オフィスビル	階数	地上9F
建設地	福岡県福岡市中央区舞鶴3丁目136	構造	S造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	1,000 人
地域区分	7地域	年間使用時間	3,000 時間/年(想定値)
建物用途	事務所、物販店、工場、等	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2022年4月 予定	評価の実施日	2020年6月30日
敷地面積	4,269 m ²	作成者	大和ハウス工業
建築面積	2,293 m ²	確認日	2020年7月30日
延床面積	20,580 m ²	確認者	大和ハウス工業 池内



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.5

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

30%: ★★★★★ 60%: ★★★★★ 80%: ★★★★★ 100%: ★★★★★ 100%超: ★★★★★

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質

Qのスコア = 3.6

LR 環境負荷低減性

LRのスコア = 3.2

3 設計上の配慮事項		
総合		その他
舞鶴地区をリードする高品質なオフィスビル		0
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
外部ガラスはLow-Eペアガラスとし、冷房負荷を軽減させる。貸室間の界壁も遮音性のあるものを採用している。また感染症対策として、貸室内の自然換気、非接触対応を行う。	貸室内はOAフロアとし天井高2900確保し、フレキシビリティの高い計画としている。また共用部には、アメニティが充実したトイレ空間、給湯コーナーを各階に配置し、リフレッシュ可能な空間を計画する。	敷地外周部各所を緑化し、街との緩衝帯を作るとともに、潤いのある景観をつくる。
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
二回線受電(本線・予備電源)及びバックアップとして非常用発電設備の設置を行う。また、エレベーターは非常用電源対応2基とする。	躯体材料や内装材にはリサイクル材を積極的に採用する。	敷地外既存緑地を出来る限り残置する。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される